

『最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会』では、最上地域等における**水害・土砂災害を語り継ぐ**ため、巡回パネル展を開催しています。H29からは『最上・月山地域の砂防と活力ある未来を考える会記念事業実行委員会』と合同で、13市町村(鶴岡市・新庄市・尾花沢市・西川町・大石田町・金山町・最上町・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村・庄内町(総務省全国地方公共団体コード順))で開催しました。

内容は、これまでに発生した『最上地域等における主な災害』のほか、新庄河川事務所での取組、事業のストック効果、昨年4月の熊本地震の際のTEC-FORCEの活動などです。子どもたちの夏休みの**自由研究のきっかけ**、家族での**防災意識のきっかけ**など様々な場面で活用していただけるパネルとなりました。

なお、本パネル展は、H27年実施の真室川災害から40年のパネル展アンケートにおいて、「**毎年パネル展を開催し、災害に備えることが重要**」との声が寄せられ、昨年度から継続的に実施しています。



虹のプラザ(大石田町)



ゆめりあ(新庄市)



中央公民館(大蔵村)



いきいきランドほんぼ館(戸沢村)



庄内町役場立川支所(庄内町)



舟形町役場(舟形町)



中央公民館(真室川町)



中央公民館(金山町)



鶴岡市役所(鶴岡市)



尾花沢市民図書館(尾花沢市)



中央公民館(鮭川村)



交流センターあいべ(西川町)



中央公民館(最上町)